



# 主なプレスリリース

## 事業

2011年9月29日

### タイピックアップ・トラック輸出会社の連結子会社化

2011年7月、タイのピックアップ・トラックの輸出事業の強化を目的とし、いすゞモーターズ・インターナショナル・オペレーションズ・タイランド(以下「IMIT」)を連結子会社化し、全世界向けピックアップ・トラックの輸出拠点とすることとしました。

従来、日本とタイ双方で行っていた、ピックアップ・トラックの輸出及びアフターセールス業務をIMITに集約し、効率化を図るとともに、ピックアップ・トラックに特化した商品提案やサービス及び補給部品等の機能の強化を進めます。

2011年9月29日

### タイにピックアップ・トラック新工場の建設を決定

タイ国内及び輸出向けピックアップ・トラック及びその派生車需要の増加に対応するため、連結子会社である泰国いすゞ自動車(以下「IMCT」)が生産能力増強を目的に、新工場を建設することを決定しました。新工場建設に伴う投資額は180億円を見込んでいます。

商用車専用工場であるIMCTのGateway工場敷地内に、新規の塗装設備に加え、2,000トンのサーボプレス設備及び組み立てラインと検査ラインを備えた新工場を建設、2012年の秋に稼働開始の予定です。

これにより、IMCTにおけるSamrong、Gateway両工場でのピックアップ・トラック生産能力は40万台体制(KD含む)となります。

2011年11月8日

### 「中期経営計画」(2011年4月～2014年3月)を策定

2016年3月期を見据え、従来の、日本を拠点としたCV(商用車)事業とタイを中心としたLCV(ピックアップトラックおよび派生車)事業に加え、新興国向けのCV事業を含めたグローバル三極体制への移行・確立を柱とした、新たな「中期経営計画」(2011年4月～2014年3月)を策定しました。

2011年11月25日

### SML Isuzu Limited 社への出資比率引き上げ

急拡大するインド市場において、SML Isuzu Limited(以下「SML」)の商用車の生産・販売網の充実を図る目的で、SMLへの出資比率を引き上げることとしました。

従来よりSMLへの4.0%の出資を行っており、インドにおけるいすゞ製中型バスの生産・販売を行ってまいりました。

今回、インドでのいすゞブランド商用車の浸透を図るためには、SMLとの関係強化が必要不可欠であると判断し、いすゞの出資比率を15%まで引き上げることとしました。

今後、いすゞ製コンポーネントを搭載したインド専用商品の投入、開発及び販売要員の派遣、更に2016年までの3万台販売体制に向けたディーラー網の再構築等を実行していきます。

## 商品

2011年9月29日

### タイでピックアップ・トラックをフルモデルチェンジ

タイにおいて1トンピックアップ・トラック『いすゞ D-MAX』(以下、D-MAX)をフルモデルチェンジし、10月上旬より販売を開始しました。

新型D-MAXは、ピックアップ・トラックとしての力強さ、しなやかさを兼ね備えたスタイリングと、空力特性の向上を両立した新デザインを採用。また、今後各国で求められる環境性能、安全性能に適應するため、プラットフォームも一新しました。

エンジンは、3.0リッター1機種、2.5リッター2機種、駆動方式は2WD/4WDの2種類、変速機は5速MT/5速ATの2種類を用意し、幅広いニーズに対応しました。



『D-MAX』

2011年11月21日

### 中型路線バス『エルガミオ』をポスト新長期排出ガス規制に適合させ発売

中型路線バス『エルガミオ』を改良し、平成22年排出ガス規制(ポスト新長期規制)に適合させ11月21日より発売しました。

今回発売する『エルガミオ』では、エンジンを従来の6HK1エンジン(7.8リッター)から4HK1エンジン(5.2リッター)へとダウンサイジングを追求することで軽量化と環境性能を両立させました。



『エルガミオ』